

フリー・ザ・チルドレン・ジャパン(FTCJ)ワークショップ

7月4日、フリー・ザ・チルドレン・ジャパンからファシリテーターの伊藤菜々美さんに来ていただき、1・2年生を対象にワークショップを行いました。最初に、児童労働のシュミレーションカードゲームを行い、貧困のため働かなくては生きていけない子供たちの生活サイクルをカードを通して体験し、そのような環境下に暮らす子どもたちについての理解を深めることができました。最後は、Gift + Issue = Change、つまり Gift(自分の得意なこと・好きなこと)を活かし、Issue(興味のある社会問題)に対して取り組むことで、Change(変化)を起こすことができる、という考え方を学び、各自で社会のためにできるアクションを考えました。

[生徒の感想]

- ・カードを使っでの体験がとてもよかったです。身近に感じました。
- ・どのカードを引いても良いことなんてひとつもなかった。貧困の子どもたちにとってはあれが普通なのかと考えると自分はぜいたくなんだなと思った。自分も何かできることを探してやってみたい。
- ・貧困といわれて単純にしか考えたことがなかったけど、考えられるようになった。
- ・ボランティアや社会貢献にも色々な種類があるんだと思ったし、自分の好きなものと結びつけられるなら楽しくできるだろうなと思った。
- ・自分にも社会問題に貢献できるんだ!!!という勇気を持つことができました。

